

富岡市立小野小学校通信

とちの木

学校教育目標
やさしい子
かしこい子
たくましい子



<http://ono-es.nc.tomioka.ed.jp>

令和7年4月28日発行 No.2

〒370-2306 富岡市相野田711番地2

TEL 0274-62-3004 FAX 0274-62-3972 富岡市立小野小学校 校長 清水美鈴



子どもたちの活動が始まりました



「〇〇さんがゴミ捨てに行ってるから待ってて」

縦割り清掃の振り返りの時間、すぐに遊びに行きたい子どもたちに6年生がかけた言葉です。廊下を見てゴミ捨てから帰ってくる子には「走らなくていいよー！ありがとう！」と声をかけます。リーダーとしての自覚と思いやりある6年生の言動に驚きました。

下級生はじっと待ちながら6年生の言葉を聞いています。この子たちはきっと自分が高学年になったときに、みんなを思いやる言葉を使えるリーダーになるはずです。6年生もこれまで上級生の姿を見て学んできたのだと思います。清掃の時間、掃除をしながら子ども一人一人がチームの中で自分の役割を果たそうとしています。異学年で一緒に活動するようにチーム決めをして指示したり、1年生に掃除の仕方の手本を見せたり、バケツが残っていることに気付いてさっと片付けたり、20分間の掃除の時間には子どもたちが主体的に活動するすばらしい姿が見られます。

教職員は、子どもたちの活動を見守り、教えなくてはならないところは教え、子どもたちが状況に合わせて考え判断することができるようにしています。小野小学校では縦割り班を清掃活動、清掃、遊び、体育的行事と、全校の教育活動の中心として位置付けています。令和7年度の小野小学校での子どもたちの活躍が始まりました。

令和7年度小野小学校の教育方針

◎基本目標

ふるさとに親しみ、思いやりの心もち、かしこく判断し、たくましく生きる子どもを育てる。

◎具体目標 「やさしい子」 「かしこい子」 「たくましい子」

やさしい子	思いやりがあり、なかよく助け合って生活できる子ども
かしこい子	自ら学び、考え、正しい判断や行動ができる子ども
たくましい子	心身共に健康でたくましく、粘り強くやり抜く子ども



◎努力点

- (1) 児童も職員も「元気に登校 笑顔で下校」を目指し、教育相談、特別支援教育、生徒指導を活用した児童理解・支援をチームで行い、自分らしさが認められ、規律と居場所のある一人一人を大切に授業づくり、学級・学校づくりを行います。
- (2) 単元の課題・学習のめあてを児童と作り、解決の見通しをもつ場面、学びを深める場面での「自己決定」「対話・交流」「試行錯誤」を工夫する指導を行い、主体的に学びに向かう力を高めます。
- (3) 全校体制でFunGLISHの充実を目指し、英語を話す場面を意図的に作り出し、児童が自信をもって表現するコミュニケーション能力の育成を図ります。
- (4) 清掃・遊び・学校行事にて、児童に役割と責任をもたせた縦割り班活動を意図的・継続的に行い状況に応じて自ら考え正しく判断する力と多様な人と互いに支え合い協働する力を育成します。

< 5月の行事予定 >

2日(金) 授業参観・懇談会・廃品回収
 3日(土) 憲法記念日
 4日(日) みどりの日
 5日(月) こどもの日
 6日(火) 振替休日
 7日(水) 内科検診(1年・2年)
 8日(木) 交通安全教室(3・4年)
 12日(月) 学校徴収金口座振替日①
 13日(火) 交通少年団認証式
 交通安全教室(5・6年)

14日(水) 検尿②
 15日(木) 内科検診(5年・6年)
 スクールカウンセラー相談日
 16日(金) 内科検診(3年・4年)
 避難訓練(地震・火災)
 11日(土) PTA奉仕作業
 12日(日) PTA奉仕作業(予備日)
 21日(水) 崇台山ウォークラリー(給食後放課)
 23日(金) 知能検査(2年・4年)
 26日(月) 市教育委員会年度始訪問
 クラブ
 28日(水) 修学旅行ぐんま昆虫の森(3年・4年)
 29日(木) スクールカウンセラー相談日
 30日(金) 租税教室(6年)



スクールカウンセラーによる教育相談を始めます。ご希望がありましたら、学校までご連絡ください。

1学期の来校日は、5月15日、5月29日、6月19日、7月3日、いずれも木曜日です。

第1回学校運営協議会

小野小学校運営協議会が設置されて2年目となりました。今年度は9名の学校運営協議会委員の皆様にお世話になります。4月23日、令和7年度の学校運営方針と行事計画をお伝えし意見交流を行いました。いただいた意見の内容は次の通りです。

- 令和6年度の人権教育指定校としての取組を大切にしたい。「さん」で呼び合うことについて仲間意識が希薄にならないかという意見もあるが、相手を尊重する意識を生む方法である。学校生活の中で友達に「さん」付けすることの意味を子どもたちに理解させたい。仲間であるからこそ友達を尊重することは人々の助け合いや協働、共助につながりこれからの時代に必要な人間関係を育む事につながる
- 教育活動へのボランティア活動(SSV スクールサポートボランティア)の取組を、保護者に限らずに地域住民にも広げたい
- 集団回収の方法を工夫したい 小学校は資源物資の集まりが少なく、中学校は集める大人が足りない
- 崇台山ウォークラリーや清掃活動など、縦割り活動を大切にしたい
- 運動会の平日開催は定着してきた。参観者も大変多く子どもたちの活躍が見られる行事となっている
- 働き方改革を進め、先生方の心身の健康を保ってほしい

委員の皆さんの立場から多面的なご意見をいただきました。子どもたちの成長のために今後の学校の取組に活かしてまいります。次回、学校運営協議会は7月に行われます。委員の皆様には引き続きよろしくお願いたします。

1年生を迎える会

企画委員会が中心となり1年生を迎える会が行われました。1年生は6年生と手を繋いで入場しました。代表児童の歓迎の言葉や、校歌の紹介、2年生からのプレゼントと、温かく1年生が迎えられ、全校117名の子どもたちが揃いました。



1年生からは、元気な歌と「これからよろしくおねがいます!」と元気なあいさつがありました。

ますます楽しい小野小学校をみんなでつくっていきましょう。

1年生下校の見守り

小野地区生活安全推進員の皆様、生活支援コーディネーターによる1年生下校見守りを4月の1ヶ月間続けていただきました。1年生が下校に慣れるまで、一緒に歩いていただきました。ありがとうございました。

